

関東大震災について調べる

2023年9月更新

関東大震災の概要

1923（大正12）年9月1日11時58分に関東大震災が発生しました。震源は相模湾北西部、マグニチュード7.9と推定されています。1府6県（東京府※・神奈川県・静岡県・山梨県・千葉県・埼玉県・茨城県）を中心に被害を出しました。死者・行方不明者はおよそ10万5千人に及びます。

※震災当時の東京は15区制（東京府東京市）、日比谷公園周辺は麴町区に属していました。

■ 図書で探す

◆ 行政資料

東京震災録 全6巻 【パープル-東京-T369.31-トウ】

東京市編／文生書院／2013

震災当日から大正13年末までの対災事跡をまとめた『東京震災録』（東京市編／東京市／1926）の復刻版です。復刻版のため旧字体・文語体が用いられています。

前輯	地震の大きさ・火災の被害（区域ごと）と政府の対応
中輯	政府（鐵道省）・東京府・警視庁・東京市の被害と対応
後輯（1）	各地の状況と支援
後輯（2）	復興記録・震災から得た教訓
別輯	区ごとの簡易な罹災状況と対応、警察の動き、市民の行動（神田のバケツリレーを含む）、学校・銀行・会社の動き、個人の活動（爵位・名前・居住区）、勤労者、災害時のエピソード、焼失状況、焼死及び溺死者（50人以上）を出した場所、気象による影響、建築物の火事（種類別）、焼失した古器典籍、失われた名所古跡（区別）、災害による影響（地殻・経済）、災害時に流れたデマ、地震による建築への影響
地圖及寫眞帖	被害状況・震災直後・慰霊の写真、震火災流火図（焼失区域と火元、どのように火が移っていったか）、大正十二年九月一日大震後相模灘附近水深変化図、東京復興計画図、東京防火指定図

関東大震災誌 写真と地図と記録で見る

東京編・東京編 付図・写真集 【パープル-東京-T369.31-カン】

千秋社／1987

『東京編』前半は『大正震災志』（内務省社会局編／1926年）の復刻版、後半は当時の資料から編纂された関東大震災のエピソードが収録されています。

東京編	飛鳥王朝から大正までの日本における震火災の略史。当時の技術による関東大震災の観測と分析、東京府と6県（神奈川県・千葉県・埼玉県・静岡県・山梨県・茨城県）の被害世帯数と罹災人口
東京編 付図	東京府管内震災被害図、東京市震火災発火地点及焼失区域図、東京市火災延焼状況図、（震災後、おそらく1964年以降の）避難場所及び避難道路概略図
写真集	地震発生、直後、火災、避難、震災の跡（東京府と6県）、救護、復興の写真

麴町区史 【パープル-行政(千代田)-C213.6-チヨ-行政】

東京市麴町区役所編／鳳文書館／1986

徳川時代以前から1935（昭和10）年までの麴町区について記述されています。関東大震災については第二篇「街志」、第四章「現代の麴町」、第十節「変災事変」（P998～1005）に記載があり、震災当時の世帯数と被害世帯数の他、火災の日時がわかります。

◆当時の手記

震災画報 【パープル-東京-T369.3-ミヤ】

宮武 外骨著／筑摩書房／2013

1923（大正12）年9月25日から1924（大正13）年1月25日にかけて刊行された、明治大正期のジャーナリスト宮武外骨による記録です。写真・挿絵付きで震災後の市井の人たち・生活、当時流れた誤報やデマなどが記述されています。

震災日誌 【パープル-東京-T210.69-ソメ】

染川藍泉著／日本評論社／2016

1989（平成元）年に発行された『震災日誌』の復刻版で、染川藍泉（元・十五銀行本店庶務課長）による震災当日からの40日間の記録です。職場での罹災・復旧など当時サラリーマンはどのような生活を行ったのかがわかります。

◆記録集成

関東大震災 ドキュメント 新版 【パープル-東京-T210.69-ゲン】

現代史の会編／草風館／1996

第1部では写真や新聞の挿絵が時系列に沿って掲載されています。第2部では火災・流言飛語と虐殺・文学者による記述・震災後の生活について、当時の体験記や論文から代表的なものが収録されています。

関東大震災 写真集【パープル-東京-T210.69-キタ】

北原 糸子編／吉川弘文館／2010

宮内庁書陵部所蔵の陸軍による航空写真、東京都慰霊堂（震災記念堂）保管の写真、横浜市中心図書館・横浜市史資料室所蔵の「横浜大正大震災写真帖」、前川写真館による写真帳から、震災の被害や復興の様子を見ることができる写真が収録されています。「東京 航空写真」「東京 建物被害」「避難・救援・支援」「東京 復興」「絵葉書に見る関東大震災」「横浜 航空写真」「横浜 被害と復興」に分けて写真が掲載されています。またこれらの写真と関連して震災の概要が解説されています。

写真記録関東大震災 【閉架書庫-210.6】

森田 峰子編／国書刊行会／1980

内務省社会局の『大正震災志写真帳』や各報道機関による写真、絵葉書が掲載されています。巻末には収録写真一覧（写真タイトル、出典、ページ数）があります。また付録として当時の各新聞（関東大震災について書かれている紙面）が掲載されています。

図面で見える復興小学校 【パープル-東京- T526.3-フツ】

現存する戦前につくられた東京市の鉄筋コンクリート造小学校

復興小学校研究会編／復興小学校研究会／2014

復興小学校とそれ以外の戦前に建てられた東京市鉄筋コンクリート造小学校校舎の一覧と写真、平面図・断面図等の図面がまとめられています。

◆地図

帝都復興区劃整理誌 全6冊 【閉架書庫-T517】

東京市役所編／東京市役所／1931-1932

関東大震災によって壊滅状態となった東京を復興する際に行われた土地区画整理事業（東京市及び国施行）がまとめられています。第3編（第1巻～第4巻）に各地区ごとの区画整理前後の地図が収録されています。

東京地籍図

千代田区編第1巻 東京市麴町区地籍図 【パープル-千代田-C291.3】

千代田区編第2巻 東京市麴町区地籍台帳 【パープル-千代田-C291.3-チヨ】

千代田区編第3巻 東京市神田区地籍台帳 【パープル-千代田-C291.3-チヨ】

不二出版／2010

「第1巻 東京市麴町区地籍図」は東京市麴町区地籍図（昭和9年）と東京市神田区地籍図（昭和10年）の合本です。地図には学校名・銀行・郵便局・公園・銭湯等の情報が書かれています。地籍台帳と合わせて見れば場所、地目、面積、地価、土地賃貸価格、所有者名と所有者住所がわかります。

■データベースで探す

データベースで新聞・雑誌記事検索をすることができます

- 朝日新聞クロスサーチ ●ヨミダス歴史館
 - 毎索 ●日経テレコン ●産経新聞データベース
 - 中日新聞・東京新聞記事データベース ●マガジンプラス など
- ご利用にはお申し込みが必要です。2F図書総合カウンターへお越しください。

■他の機関で探す

◆東京都都市整備局

東京都の都市づくり全般に関わる業務を担っている局です。都市の防災対策の一環として、関東大震災100年関連ページを公開しています。

「復興まちづくり～100年先も安心を目指して～」

<https://www.toshiseibi.metro.tokyo.lg.jp/bosai/tokyo-fukkou/index.html>

◆東京都立図書館

都政や東京のニュースや話題をとりあげ、インターネット情報と都立図書館の資料を紹介する「クローズアップ都市・東京情報」の2023年8月に「『関東大震災と東京－震災復興から100年－』の巻」という記事が掲載されています。

◆市政専門図書館

都市問題・地方自治に関する専門図書館です。関東大震災に関する資料の画像をデジタルアーカイブスとして公開しています。また関東大震災に関する文献目録や、2005年1月に市政会館で行われた「関東大震災資料展 展示目録－市政専門図書館所蔵資料で見る震災と復興－」を公開しています。

◆東京都復興記念館

関東大震災の被害と、国と市民が協力して成し遂げた東京の大復興を記念するため、震災記念堂（現東京都慰霊堂）の付帯施設として建てられた記念館です。「復興記念館 収蔵品データベース」で関東大震災・東京空襲等の収蔵品を調べることができます。

日比谷図書文化館

〒100-0012 千代田区日比谷公園1番4号 ☎ 03-3502-3343（図書総合カウンター）

<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>